

ナホム書

第一章 ニネベについての託宣。エルコシビ

トナホムの幻の書。

主はねたみ、かつあだを報いる神、主はおのがあだに報復し、おのが敵に対して憤りをいだく。主は怒ることおそく、力強き者、主は罰すべき者を決してゆるされない者、主の道はつむじ風と大風の中にあり、雲はその足のちりである。

彼は海を戒めて、これをかわかし、すべての川をかれさせる。

バシャンとカルメルはしおれ、レバノンの花はしほむ。もろもろの山は彼の前に震い、もろもろの丘は溶け、地は彼の前にむなしくなり、世界とその中に住む者も皆、むなしくなる。

だがれが彼の憤りの前に立つことができよう。だがれが彼の燃える怒りに耐えることができよう。その憤りは火のように注がれ、

岩も彼によつて裂かれる。
主は恵み深く、なやみの日の要害である。
彼はご自分を避け所とする者を知つておられる。
しかし、彼はみなぎる洪水であだを全く滅ぼし、

おのが敵を暗やみに追いやられる。

あなたがたは主に対して何を計るか。

彼はその敵に二度としかえしをする必要がないように

敵を全く滅ぼされる。

彼らは結びからまつたいばらのように、

かわいた刈り株のように、焼き尽される。

主に対して悪事を計り、

よこしまな事を勧める者が

あなたのうちから出たではないか。

主はこう言われる、

「たとい彼らは強く、かつ多くあつても、切り倒されて絶えはてる。

わたしはあなたを苦しめたが、

重ねてあなたを苦しめない。

今わたしは彼のくびきを碎いて、

あなたからとり除き、あなたのなわめを切りはなす」。

主はあなたについてお命じになつた、

「あなたの名は長く続かない。

わたしはあなたの神々の家から、いつはアモヤジ。

彫像および銅像を除き去る。シムサリモト。

あなたは罪深い者だから、セガフヘガル。

わたしはあなたの墓を設ける。

三見よ、良きおとすれを伝える者の足は山の上にある。

彼は平安を宣べてゐる。

エダよ、あなたの祭を行い、

あなたのお誓願をはたせ。

よこしまな者は重ねて、

あなたに向かつて攻めてこないからである。

彼は全く断たれる。

第二章

一撃ち破る者があなたに向かつて上つて来る。
城を守れ、道をうかがえ。
腰に帶せよ、大いに力を強くせよ。

主はヤコブの榮えを回復して、

イスラエルの榮えのようにされる。

かすめる者が彼らをかすめ、

そのぶどうづるを、そこなつたからである。

その勇士の盾は赤くいろどられ、

その兵士は紅に身をよろう。アホウ
戦車はその備えの日に、火のように戻き、
軍馬はおどる。アホウ

四戦車はちまたに狂い走り、

大路に飛びかける。

彼らはたいまつのように輝き、

いなずまのように戻きかける。

五将士らは召集され、

彼らはその道でつまずき倒れ、

城壁に向かつて急いで行つて大盾を備える。

六川々の門は開け、宮殿はあわてふためく。

七その王妃は裸にされて、捕われゆき、

その侍女たちは悲しみ、

胸を打つて、はとのよううめく。

八ニネベは池のようであつたが、

その水は注ぎ出された。

九立ち止まれ、立ち止まれ」と呼んでも、

ふりかえるものもない。

銀を奪え、金を奪え。

その宝は限りなく、

もろもの尊い物はおびただしい。

一消えうせ、むなしくなり、荒れはてた。
心は消え、ひざは震え。

すべての腰には痛みがあり、
すべての顔は色を失つた。

二ししのすみかはどこであるか。
若いしの穴はどこであるか。

そこに雄じしはその獲物を携え行き、

その子じしと共にいても、これを恐れさせる者はない。

三雄じしはその子じしのために引き裂き、

雌じしのために獲物を絞め殺し、
獲物をもってその穴を満たし、

引き裂いた肉をもってそのすみかを満たした。

三万軍の主は言われる、見よ、わたしはあなたに臨む。
わたしはあなたの戦車を焼いて煙にする。つるぎはあなた
の若いしを滅ぼす。わたしはまた、あなたの獲物を
地から断つ。あなたの使者の声は重ねて聞かれない。

第四章 「わざわいなるかな、血を流す町。

その中には偽りと、ぶんどり物が満ち、
略奪はやまない。

二むちの音がする。車輪のとどろく音が聞える。

かける馬があり、走る戦車がある。すばやく攻め、
騎兵は突撃し、

つるぎがきらめき、やりがひらめく。
殺される者はおびただしく、
しかばねは山をなす。まことにあらう。

死体は数限りなく、人々はその死体につまずく。
四これは皆あでやかな遊女の恐るべき魔力と、
多くの淫行のためであつて、
その淫行をもつて諸国民を売り、
その魔力をもつて諸族を売り渡したものである。

五万軍の主は言われる、

見よ、わたしはあなたに臨む、
わたしはあなたのすそを顔の上まであげ、
あなたの裸を諸民に見せ、
あなたの恥じる所を諸国に見せる。

六わたしは汚らわしい物を、あなたの上に投げかけて、
あなたをはずかしめ、あなたを見ものとする。
すべてあなたを見るものは、
あなたを避けて逃げ去つて言う、

「ニネベは滅びた」と。

だれがこのために嘆こう。
わたしはどこから彼女を慰める者を、
尋ね出し得よう。

八あなたはテーべにまさつてゐるか。
これはナイル川のかたわらに座し、
水をその周囲にめぐらし、
海をとりでとなし、
水をその垣としている。あふあふ食ひ廻りや。

九 その力はエチオピヤ、またエジプトであつて、
限りがない。

八 トビと、リビヤびともその助け手であつた。

七 しかし、これもとりことなつて捕えられて行き、
その子供もすべてのちまたのかどで打ち砕かれ、

六 その尊い人々はくじで分けられ、
その大いなる人々は皆、鎖につながれた。

五 あなたもまた醉わされて氣を失い、
あなたは敵を避けて逃げ場を求める。

四 あなたとのとりでは皆、
初なりの実をもつ、いちじくの木のようだ。

三 これをゆすぶればその実は落ちて、
食べようとする者の口にはいる。

二 見よ、あなたのうちにいる兵士は女のようだ。

一 あなたの國の門はあなたの敵の前に広く開かれ、
火はあなたの貫の木を焼いた。

それはいなごのようにななたを食い滅ぼす。

あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。
あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。

あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。
あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。

あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。
あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。

あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。
あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。

あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。
あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。

あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。
あなたはいなごのようにななたを食い滅ぼす。

アッスリヤの王よ、
あなたの牧者は眠り、あなたの貴族はまごろむ。

あなたの民は山の上に散らされ、
これを集める者はない。

あなたの破れは、いえることがなく、
あなたの傷は重い。

あなたのうわさを聞く者は皆、
あなたの事について手を打つ。

あなたの悪を常に身に受けなかつたような者が、
だれひとりあるか。
あなたの型をとれ。
粘土の中にはいって、しつくいを踏み、せざる者はない。
あなたの所で火はあなたを焼き、
つるぎはあなたを切る。